

中学部の教育目標

- (1) 意欲的な学習態度を養い、基礎学力の充実を図る。
- (2) 規律と秩序を守り、自ら律する生活習慣を育成する。
- (3) 社会性や豊かな人間性を育み、コミュニケーションの力を高める。

目指す生徒像

- (1) 自分から進んで学習する生徒
- (2) 集団のきまりを守り、自ら行動する生徒
- (3) お互いに相手の気持ちを大切にする生徒

教育課程

学年 教科・領域	1年	2年	3年	重複
国語	140(4)	140(4)	105(3)	140(4)
社会	105(3)	105(3)	140(4)	
数学	140(4)	105(3)	140(4)	140(4)
理科	105(3)	140(4)	140(4)	
音楽	35(1)	35(1)	35(1)	70(2)
美術	35(1)	35(1)	35(1)	70(2)
保健体育	105(3)	105(3)	105(3)	105(3)
技術・家庭	70(2)	70(2)	35(1)	
外国語(英語)	140(4)	140(4)	140(4)	
生活単元学習				175(5)
作業学習				140(4)
特別の教科 である道徳	35(1)	35(1)	35(1)	
総合的な 学習の時間	70(2)	70(2)	70(2)	70(2)
特別活動	35(1)	35(1)	35(1)	35(1)
自立活動	35(1)	35(1)	35(1)	105(3)
授業時数	1050(30)	1050(30)	1050(30)	1050(30)

- ※ 1単位時間50分(カッコ内は週当たりの時間)
- ※ 重複障害生徒を対象とした指導形態別の教育課程があります。
- ※ 総合的な学習の時間の名称を、アクティブタイム(AT)としています。

進路について

卒業生の進路は、聾学校高等部だけでなく、高等学校や高等専門学校、特別支援学校など多岐に渡っています。本校では早い段階から一人一人の進路実現に向けて、きめ細やかな進路指導を進めています。



定期考査(期末テスト)

主な行事等

- 4月 入学式、オリエンテーション
- 5月 体育大会
- 6月 期末考査、学校間交流、東海地区聾学校陸上競技会
- 7月 AT校外学習、チャレンジ体験、東海地区聾学校卓球大会
- 9月 修学旅行、野外活動、全国聾学校陸上競技大会
- 10月 中間考査
- 11月 全国聾学校卓球大会卓球、東海地区聾学校バレーボール大会
- 12月 学習発表会、学校間交流、期末考査
- 2月 学年末考査(中1・2)
- 3月 卒業を祝う会、卒業証書授書式

※ 居住地校交流、校外テスト等を行っています。



野外活動(ハイキング)

文

文を極める



朝の読書タイム



部活動（文化部）



A T 校外学習



学習発表会



交流及び共同学習



修学旅行

中学部では「文」＝「学習」、「コミュニケーション」に力を入れています。三年間で、生徒の実態に応じて、学力やコミュニケーションの力を身に付けられるよう支援します。

（令和5年度）

- ・青少年読書感想文愛知県コンクール
- ・全国聾学校絵画展
- ・家庭の日ポスター努力賞
- ・全日本学生ジュニア短歌大会奨励賞
- ・朝の学習タイム
- ・朝の読書タイム
- ・校外学力テスト
- ・学習発表会
- ・生徒会活動、委員会活動
- ・A T 校外学習
- ・修学旅行
- ・交流及び共同学習(学校間・居住地校交流)

文武両道を目指して

武を極める



部活動（卓球）



部活動（陸上競技）



部活動（バレーボール）



体育大会



チャレンジ体験



野外活動

中学部では「武」＝「運動」、「生活」にも力を入れています。三年間で、それぞれの生徒に必要な体力とともに、社会性や豊かな人間性を身に付けられるよう支援します。

（令和5年度）

- ・東海地区聾学校陸上競技大会
男子砲丸投げ1位、1500m 1位、
リレー2位
女子走幅跳1位、走高跳1位、
200m 2位、リレー1位
- ・東海地区聾学校卓球大会
女子個人戦準優勝、オープン3位
- ・東海地区聾学校バレーボール大会
- ・体育大会
- ・チャレンジ体験（職場体験）
- ・野外活動（体験学習）
- ・交流及び共同学習（部活動交流）

武